

市子連だより



一緒にしゅいや！子ども会

子ども会連合会では、様々な体験活動を通して、地域子ども会リーダーとしての経験を積む場として子ども会リーダー育成研修を実施しています。先日行った研修を紹介します。

2月17日、18日に大山青年の家にて倉敷市水島地区子ども会と米子市子ども会が1泊2日の雪山合宿を行いました。倉敷市から34人、米子市から16人の子どもたちが参加しました。中学生と高校生のジュニアリーダーが中心となり、子どもたちを班ごとにまとめ、仲間づくりを学びました。

自ら企画・運営を行ったミニ運動会を終えた時には、子どもたちの自信に満ちあふれた笑顔が見られ、お互いの絆が深まったようでした。

一緒に過ごした活動を通してみんなで助け合い協力することの大切さ、また、自発的に自分の出来る事を探す行動力は、短い期間の中にも成長を見る事が出来た交流活動でした。

2/17 (土)
入所式 班交流
出会い式
ミニ運動会
2/18 (日)
歩くスキー
雪遊び
退所式 お別れ式



風船割りゲーム



歩くスキー



美味しいね



雪合戦



たのしいな～



みんなで記念撮影

子どもたちの感想

❶ 雪だるま雪山の自然の中、普段は経験することのない歩くスキー、雪遊びが出来て楽しかったです。

❷ 歩くスキーではたくさん転びましたが、最後は滑ることが出来るようになりました。

❸ みんなで一緒に食べるご飯がとても美味しかったです。

❹ 他の地域の人との交流は、最初は緊張しましたが雪遊びを通じて友達として仲良くなれました。

第 48 回中国・四国地区子ども会育成研究協議会 鳥取大会

「育成者の役割とは何か」～育成者が今やらなければならないこと

✿ 基調提言 「今、子どもに必要な物は何か～大人の役割とは～」

中永廣樹氏（元鳥取県教育委員会教育長）が、子ども・若者の気になる状況を取り上げ、おとなになった時に自立してたくましく生きる力を養うために幼児期・学童期は基盤であること。智・徳・体のバランスの取れた自立した人間の育成をするにはどうすればよいかと提言された。

✿ 記念講演 「人生のターニングポイント～何が私を変えたのか～」

小林さやか氏（学年ビリのギャルが1年で偏差値を40上げて慶応大学に合格した話の主人公ビリギャル本人）が自身の小学生・中学生の体験と高校生の時の塾の先生との出会いから、慶応大学に現役合格できるように自分が変わり、その結果が家族にも影響した。人生のターニングポイントは何か？

平成 29 年 11 月 18 日～19 日

参加者 232 人(内スタッフ75人)

大山ロイヤルホテルにて

こ かい いくせいけんしゅう
子ども会リーダー育成研修

ジュニアと一緒に遊ぼうよ！

水鳥公園で自然体験

7月

一泊二日の夏合宿



10月

みんなで作る

米子市子ども大会

2月

一泊二日の冬合宿



倉敷市子ども会とわくわく交流

単位子ども会のリーダーも集まろう！

子ども会リーダー育成研修に参加してみませんか

対象は小学 4, 5, 6 年生です♪

【お問い合わせ】 米子市子ども会連合会

(事務局：米子市教育委員会 生涯学習課 青少年係内 ☎TEL 23-5439)

ホームページでもご覧いただけます。 <http://www.city.yonago.lg.jp/8889.htm>